

## 瀬田川・宇治川

## ●具体的な整備内容

ナカセコカワニナの生息環境を保全する。  
河川工事等で支障になる場合は上流へ  
移植する。(学識者)

## ●実施スケジュール

— 実施

| H15 | H17 | H19 | H21 | H23 | H25 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|     |     |     |     |     |     |
|     |     |     |     |     |     |
|     |     |     |     |     |     |
|     |     |     |     |     |     |

## ●平面図



瀬田川周辺航空写真



鹿跳溪谷



宇治川周辺空中写真

## ●整備効果

絶滅危惧種でかつ琵琶湖・淀川固有種であるナカセコカワニナ生息に適した環境の保全が図られる。

## ●提案理由

ナカセコカワニナは水深が浅く、こぶし大程度の石が多くあり、かつ石の隙間が出来る箇所  
に生息する。宇治川は、水量が多いことで水深が確保され河床材料さえナカセコカワニナの  
生息条件に合えばいずれの場所においても生息が可能であるといえる。

### ●委員会等からの意見

「水辺の国勢調査において、生息調査を実施」あるいは「モニタリング」とあるのみで、その結果が示されていない。経過報告だけで結果・考察がなければ、進捗状況を説明したことにはならない。【琵琶湖部会】

### ●進捗状況(瀬田川)

ナカセコカワニナについて瀬田川外畑地点で生息を確認(平成16年度天ヶ瀬ダム水辺の国勢調査)。



### ●今後の見通し等

河川水辺の国勢調査(瀬田川・底生動物)を平成20年度実施予定。

### ●進捗状況(宇治川)

宇治川、瀬田川で実施する工事については、工事実施前にナカセコカワニナ生息の有無を確認し、学識経験者の指導のもと、移植等対策を実施中。

塔の島の河川整備計画の策定において、ナカセコカワニナの生息環境に配慮した緩傾斜護岸を検討中。



流量の変化に応じて生息に適した水深等の確保並びに生息条件として重要な礫底の確保を図る。